



鹿児島県指宿市

# 山川の海のゆりかご ブルーカーボンプロジェクト

## プロジェクト概要

- 山川町漁業協同組合、企業、行政、有識者といった多様なステークホルダーが連携する「指宿市山川地区ブルーカーボン協議会（愛称：山川の海のゆりかごを守る会）による南限のアマモ場の再生プロジェクト
- 近年、環境変化や魚の食害による海の砂漠化、いわゆる「磯焼け」が進行し、アマモが消失。この消失したアマモを再生を通じて、地域や水産業の持続可能性向上を目指す
- アマモ再生に加えて、地域の学校・企業における環境教育や食害魚の利用促進、漁協としては全国初となる自然共生サイト認定といった発展的な取組も展開（Jブルークレジット認証も県内では本協議会の昨年度の認証が初）

## プロジェクトの成果 (PRポイント)



仕切り網やアマモマットといった全国でも例の少ない新技術の実践



再生したアマモ場  
**1,400m<sup>3</sup>**



藻場や海にかかる普及啓発を行う環境教育・企業研修等の実施



延べ参加人数  
**300名以上**

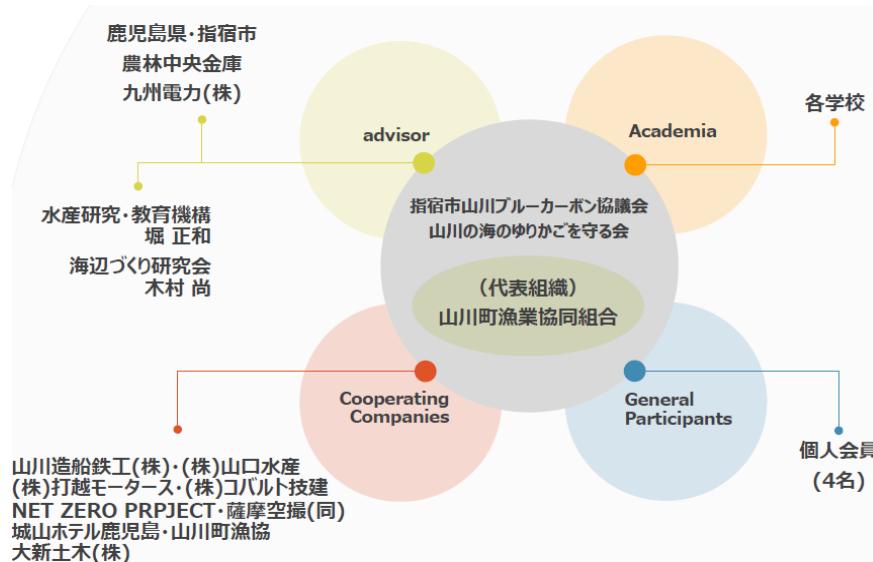


自然共生サイトへの認定等のファーストペンギンとしての率先行動



全国でも稀少な  
**自然共生サイト認定**  
海域由来のクレジット

## 体制図



山川の海のゆりかごの活動は公式HPにて公開中